

地域活動支援事業補助金を活用しませんか

市民の皆さんと共に20周年を祝い、地域の魅力を次世代につないでいくため、地域活動を支援します。補助金を活用して地域を盛り上げませんか。
申請方法など詳しくは、市ウェブサイトを確認してください。



みんなで
盛り上げよう!

交付対象者

市民、市内に通勤・通学している人が半数以上を占める、市内を活動の拠点としている団体

交付対象事業

4月1日(水)～令和9年3月31日(水)に市内で実施する20周年の冠を付した事業で、次のいずれかに該当する事業

- ▶ 大崎市の宝を再確認し、20周年の感謝と魅力を発信する事業
- ▶ 大崎市の宝を活用し、地域のさらなる活性化を促進する事業
- ▶ 大崎市の宝を未来へ継承する事業

補助対象経費

事業費、会場費、報償費、広告宣伝費、委託費などの事業実施に係る経費

補助額

1団体につき1回、1事業を限度とし、補助対象経費の2分の1以内で事業の規模によって上限額が変動

主に地域住民を
対象とする事業
上限額 10万円

広く市民を
対象とする事業
上限額 20万円

申込期間 4月1日(水)～(予算に達し次第終了)

申込 政策課(989-6188 古川七日町1-1 市役所本庁舎3階南側)で配布、または市ウェブサイトからダウンロードした申請書に必要事項を明記し、必要書類を添えて政策課に持参、郵送もしくはEメール(seisaku@city.osaki.miyagi.jp)のいずれかで申し込み

恒例のイベントも今年は少し特別に

20周年限定のイベントのほか、毎年実施しているイベントや事業も特別バージョンで開催します。いつもとは一味違う大崎市を体感し、大崎の宝を再認識しませんか。



ワクワクを一緒に♪

春

- ▶ 加護坊桜まつり
- ▶ 鹿島台互市(春)
- ▶ 三本木菜の花まつり
- ▶ 市の花ひまわりの種配布(なくなり次第終了)



夏

- ▶ 三本木ひまわりまつり
- ▶ 三本木夏まつり
- ▶ 鹿島台わらじまつり



秋

- ▶ 古川秋まつり
- ▶ まつやまコスモスまつり
- ▶ 千手観音まつり
- ▶ 冷泉家時雨亭文庫冷泉家和歌披露
- ▶ 特別展「かわいい 楽しい 江戸絵画 -若沖・蘆雪・蕪村-」

11月3日
(火)祝

▶ 大崎市誕生20周年記念式典

20年の感謝 宝の都(くに)・大崎を未来へ

大崎市誕生20周年の幕が上がる

問 政策課20周年事業担当 ☎23-2129

平成18年3月31日に古川市・松山町・三本木町・鹿島台町・岩出山町・鳴子町・田尻町の1市6町が合併して誕生した大崎市は、今年の3月31日で20周年を迎えました。

これまでの20年を共に歩んだ皆さんと感謝や喜びを分かち合うとともに、大崎市が誇る地域資源を次世代へ引き継ぐ意味が込められた「20年の感謝 宝の都(くに)・大崎を未来へ」をメインテーマに掲げ、記念すべき20周年を1年かけて盛り上げていきます。

ぜひ、一緒にこの節目を祝い、大崎市の豊かな未来を描きましょう。



20周年記念ロゴマークが決定しました



明るい20周年の始まり!

市内の中学生および高校生を対象に公募し、計70点の応募があった中から最優秀賞1点、優秀賞2点を選定しました。最優秀賞作品は20周年を彩るロゴマークとして、発行物や啓発物、各種記念事業などで広く活用します。地域のイベントで使用したい場合など詳しくは、市ウェブサイトを確認してください。

最優秀賞



田尻中学校 みかみ こうたろう さん

初めてロゴマークのデザインに挑戦しました。アイデアがどんどん湧いてきたので、思いつくたびに下書きをして、最後は操作方法を父に教えてもらいながら、表計算ソフトを使って仕上げました。アイデア出しから完成までは約1週間です。

大崎市といえばひまわりや桜、マガン、米が有名で、私にとっても身近な存在なのでデザインに加えました。背景の青は空をイメージし、金色の枠で20周年らしい豪華で高級感のある雰囲気になるようにしました。

最優秀賞に選ばれたと聞いたときは、飛び跳ねるほど喜びました。市内のいろいろな場所で見かけるたびにうれしくなると思います。

大崎市の豊かな自然を残しながら、これからもさらに発展して行ってほしいです。



優秀賞



田尻中学校 おおうち みく さん

—作品への思い—
「0」の部分に各地域の有名なものを取り入れ、若い世代にも魅力や良さを知ってもらいたいという思いを込めました。

優秀賞



三本木中学校 ささき いちか さん

—作品への思い—
「私たちの住む大崎市にはたくさんの魅力がある」ということが伝わるように表現しました。